

事業所名

ジョイランド本店

支援プログラム（参考様式）

作成日

2025年

3月

14日

法人（事業所）理念	『子どもたちとミライを創る』輝いている未来を子どもたちに渡したい。 私たちジョイランドグループは、子どもたちが進む未来が私たちの取り組みや知識によってより一層輝きを放った未来を作りたいというスローガンの元、児童発達支援放課後等デイサービス事業を展開しています。いつかは私たちが伝えたことや一緒に過ごした時間が子どもたちの希望となり将来の原動力になる。それが私たちの最大の意義です。								
支援方針	子どもたちの【いま】と【みらい】に着目し、沢山の成功体験を経験してできることを増やしながらか就学・収録を見据えた支援を提供します。								
営業時間	10	時	00	分から	18時	00	分まで	送迎実施の有無	あり
支 援 内 容									
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> <li>定期的な心身の把握（毎回体温測定・気分把握）</li> <li>生活リズムの安定（定期的かつ定時に通所）</li> <li>構造化を意識した部屋のレイアウト・掲示・支援（視覚的に「何がどこにあるか」「どこで何をするか」を絵などを使い具体的に表示）</li> </ul>							
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> <li>姿勢保持や上肢・下肢の運動・動作の改善</li> <li>視覚、聴覚、触覚、嗅覚、固有覚、前庭覚などの感覚活動</li> <li>つかむ・支える・滑る等の要素を取り入れた遊具遊びの提供</li> <li>バランスボールでの姿勢保持</li> </ul>							
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> <li>物の機能や属性、形、色、音が変化の様子の把握</li> <li>空間・時間等の概念の把握</li> <li>1日の時間帯別活動を示すタイムテーブルの確認による時間の認知形成</li> </ul>							
	言語コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> <li>文字・記号、絵カード、機器等の適切なコミュニケーション手段を選択・活用</li> <li>終わりの会で活動振り返りと気持ちをプレゼンテーションして言語表出・受容</li> <li>個別または小集団での障害の特性に応じた読み書き</li> <li>自己紹介、他己紹介</li> </ul>							
	人間関係社会性	<ul style="list-style-type: none"> <li>見本になることものの近くに誘う等の関わり・促し</li> <li>見立て遊び、つもり遊び、ごっこ遊びの組み合わせ</li> <li>一人遊び、並行遊び、連合的な遊びの組み合わせ</li> <li>役割分担のある遊びなどの協同遊び</li> </ul>							
家族支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>リズムを用いて日々の申し伝えを行う。</li> <li>定期的に面談を行い現状とニーズの把握を行う。</li> <li>必要に応じたアドバイスを行う。</li> </ul>					移行支援	イベントを通した外出支援などを行い社会でのマナーや規律を伝え、児童自身が社会に対する興味・関心が持てるよう支援する。		
地域支援・地域連携	幼稚園・保育園・学校との連携 相談支援事業所・保育所等訪問支援事業所との連携 部会への参加					職員の質の向上	社内：初任者OFF-JT・OJT/事業所内研修(毎月1回)/人権擁護基礎研修/対人援助研修/専門職研修/運営管理責任者(リーダー)会議 社外：強度行動障害支援者養成研修(基礎・実践)/		
主な行事等	ランチクッキング/おやつクッキング/食育/買い物支援(買い物ごっこ、おつかい)/外出支援/創作活動/映画鑑賞/ハロウィンパーティー/クリスマスパーティー/運動レクリエーション								